

登録コード	HM134900	開講年度	2026				
授業題目	循環病態学論文演習				担当教員	新藤 隆行 他	
英文授業名	Thesis Seminar in Cardiovascular Research				副担当	櫻井 敬之・神吉 昭子	
単位数	2	講義期間	通年	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	
講義室			授業形態	演習	備考	2年	
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標/Course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素				(授業の達成目標)		
	2026HM医学分野加, 2025HM医学分野加, 2024HM医学分野加, 2023HM医学分野加						
	【専攻】医学・保健学研究の専門分野近傍の課題に対して新たな知見・技術を生み出す応用力				循環病態学に関する過去の論文を理解し、自身の研究論文執筆における知識を得る。		
(2)詳細 /Detailed information							
(3)授業の概要 /Overview of course	基礎医学的研究の知見や技術に関する研究論文や、それらの知見を病気の診断や治療に役立てるための橋渡しとなるトランスレーショナル研究論文などについて輪読し、実際の論文作成の指導を行う。						
(4)授業計画 /Course plan	第 1 回—第 5 回 関連論文の調査 第 6 回—第 1 0 回 論文執筆演習 第 1 1 回—第 1 5 回 論文作成						
(5)成績評価の方法・基準 /Grading/evaluation method/evaluation criteria	定期的に論文解説のためのプレゼンテーションを行わせ、論文の理解度、考察力などを評価する。						
(6)履修上の注意・事前事後学習の内容・テキスト・教材・参考書/Notes/Prep and review work/Textbook(s)/Reference work(s)	テキストは特定しないが、個人の進捗に併せて提示する参考書、論文、マニュアルなどを用いて、事前事後学習を行うこと。						
(7)質問,相談への対応/Questions and requests for advice	旭総合研究棟2階203号室 循環病態学教室 (内 5117) にて、随時、質問、相談を受け付ける。						
(8)授業の形式 /Course format	演習						